

# 岡山大学 MONTHLY DIGEST

VOL. 12  
2017. 4

TOPICS

1

## 岡山まちとモビリティ研究会を公開実施 社会実験の結果報告や「岡山後楽園バス」お披露目



岡山大学をはじめ、岡山市など産官学や市民団体が連携して都市交通や交通を絡めたまちづくりを考える「岡山まちとモビリティ研究会」は4月17日、創立五十周年記念館で行った研究会を公開しました。

当日は、開会にあたり、研究会会長を務める本学の高橋香代理事・副学長(企画・評価・総務担当)と研究会第Ⅱ分科会長の梶谷俊介氏(岡山経済同友会地域振興委員長・岡山商工会議所副会頭)があいさつしました。

研究会では、岡山市が中心となって2016年度に実施した、超小型モビリティ(コムス)を利用した実証実験プロジェクト(オカモビ)の結果報告がありました。

また、研究会メンバーの宇野自動車株式会社が、JR岡山駅-岡山後楽園の区間を結ぶ直通バス「岡山後楽園バス」の運行を決定について発表しました。直通バスの運行は研究会が昨年、岡山を代表する観光地へのアクセ

スや観光振興などの観点から、バス事業者らに提案していたものです。研究会後には、「岡山後楽園バス」の車体となるラッピングバスがお披露目され、岡山後楽園事務所の野崎正志所長が祝辞を述べました。

「岡山後楽園バス」は、4月27日に運行が開始されました。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/topix/topix\\_id387.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/topix/topix_id387.html)



## 環境理工学部の島田さんが 「アジアを代表する30歳以下の30人」に選出

TOPICS

2

本学環境理工学部環境物質工学科4年生の島田舜介さん(写真右)が4月13日、世界的に有名な経済誌Forbesの「アジアを代表する30歳以下の30人」に小売り・Eコマース部門で選ばれました。

島田さんは起業を目指す学生が集まる「岡山大学ベンチャー研究会」に参加。2年前、全国の大学生を対象にしたビジネスプランコンテストで、インターネットで資金を募るクラウドファンディングを利用し、オリジナルのジーンズを開発するプランで最優秀賞を受賞しました。昨年4月には、兄弟でデニム製品の企画・販売会社「EVERY DENIM」を立ち上げ、全国各地で試着会を開き、上質な倉敷市児島産のデニムの魅力発信に努めました。

島田さんは「大学卒業後、さらにこのビジネスモデルを発展させ、世界各地での販売につなげていきたい」と意気込んでいます。

Forbes誌「アジアを代表する30歳以下の30人」はスポーツやアート、ヘルスケアなど10部門。日本からは島田さんのほか、サッカー日本代表の香川真司選手や水泳の萩野公介選手ら16人が選ばれました。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id6653.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id6653.html)



最近の大学の取り組み

## 岡山大学広報「いちよう並木」4月号を発行



本学の活動などを紹介する広報誌「いちよう並木」を全面リニューアルし、2017 4月号(Vol.85)を発行しました。

今号のメインテーマは「新学長 槇野博史を知る」です。



参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id6604.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id6604.html)

TOPICS

3

## 岡山大学病院が「医療法上の臨床研究中核病院」に認定されました



岡山大学病院は3月23日、高度な臨床研究や医師主導治験に取り組む「医療法上の臨床研究中核病院」に中国・四国地域で初めて認定されました。

医療法上の臨床研究中核病院は、日本発の革新的医薬品や医療機器、医療技術の開発に必要な、国際水準の臨床研究や医師主導治験を担う病院として位置づけられています。認定には過去の臨床研究や治験実績、医師・看護師・薬剤師などの人員要件、診療科数・病床数・安全管理体制といった施設要件などの厳しい条件があり、これらを満たした病院の中から厚生労働大臣が認可します。

岡山大学病院では今後、中国・四国地域の医療機関の核として臨床研究を支援し、日本における臨床研究の向上に貢献していきます。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id6613.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id6613.html)



## 水泳部の中尾さんが日本選手権の2種目で表彰台 ユニバーシアードの日本代表に選出

TOPICS

4

第93回日本選手権水泳競技大会が4月13～16日、日本ガイシアリーナ(愛知県)で行われ、出場した本学水泳部の中尾駿一さん(マッチングプログラムコース4年生)が好成績を収めました。

中尾さんは、50メートルバタフライで2位(23秒64)、50メートル自由形で3位(22秒03)に入賞。出場した2種目ともに表彰台に立ちました。

本大会は、今年8月に台北で開かれるユニバーシアード夏季大会の代表選手選考会も兼ねており、中尾さんは同大会の日本代表に選ばれました。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/topix/topix\\_id388.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/topix/topix_id388.html)

PRESS  
RELEASE

1

## マーケティングを学ぶ経済学部ゼミ生が日本旅行と連携 「小豆島」エリアの旅行パンフレットを造成 SNSを通じたプロモーション展開も予定

マーケティングを学ぶ岡山大学経済学部日高優一郎ゼミの学生が株式会社日本旅行と連携してパンフレットを造成した「小豆島」エリアの旅行商品「赤い風船 小豆島オリーブの楽園」が4月21日、発売されました。また、「瀬戸内」エリアの旅行商品でも連携し、今年秋に発売予定です。

本パンフレットには、学生が実施した消費者調査を基に、ターゲットの顧客特性に注目して企画した小豆島での過ごし方を掲載。学生自らがターゲットに響く観光資源の見せ方を洗い出し、観光活性化の具体案をまとめたものです。地域観光の可能性を顧客特性の観点から検討した点が特徴的で、当地の観光に対する潜在的ニーズの掘り起こしを企図しています。

さらにこれらの商品のプロモーションについても連携し、SNS上で展開します。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release\\_id465.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id465.html)

PRESS  
RELEASE

2

## 光ではたらく硫酸イオン輸送体「SyHR」を発見 これまでに例のない機能を持つことが判明

岡山大学薬学部6年の仁保亜紀子学部生、同大学院医歯薬学総合研究科(薬)の須藤雄気教授、栗原眞理恵大学院生、東京大学大気海洋研究所の吉澤晋准教授、大阪大学大学院理学研究科の水谷泰久教授、理化学研究所の田原太平主任研究員らの研究グループは、光ではたらく硫酸イオン輸送体「SyHR」を発見。イオン結合部位およびイオン輸送メカニズムを明らかにしました。本研究成果は3月29日、米国化学会誌『Journal of the American Chemical Society』に掲載されました。

本研究成果により、「光による硫酸イオンの輸送」という膜タンパク質の全く新しい機能が見出されました。これにより生物の光利用の多様性が明らかになりました。今後は、生体内に広く分布する硫酸イオンの濃度を光によって制御し、未解明の生体内における硫酸イオンの役割の解明や、環境中での硫酸イオン濃度の測定技術の開発につながる事が期待されます。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release\\_id464.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id464.html)

